書架が宝庫になる！

古典研究者・図書館必備の新シリーズ

新 天理図書館善本叢書

高精細カラー版

原本を体感！

手にとって調査と鑑賞が可能に

第一期

国史古記録 全六巻 完結！

セット定価（本体一六五、〇〇〇円＋税）

●第6回配本第1巻　2016年2月24日刊行

【重要文化財】
古事記
道果本
〔第1巻〕

【国宝】
播磨国風土記
〔第1巻〕

●既刊第2～6巻

【国宝】
日本書紀
乾元本
〔第2・3巻〕

【重要文化財】
古語拾遺
嘉禄本・暦仁本
〔第4巻〕

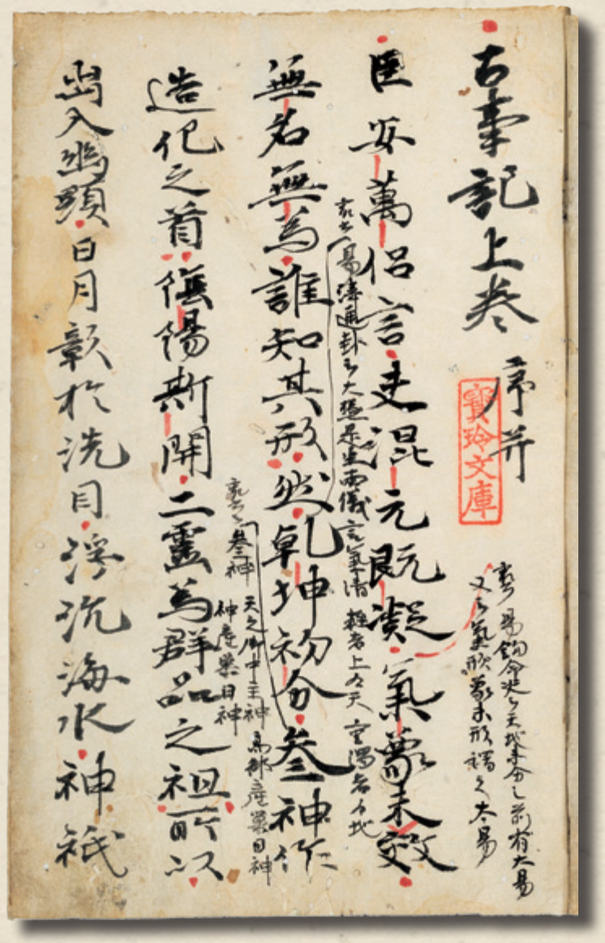
【重要文化財】
明月記
〔第5巻〕

定家筆古記録
〔第6巻〕

【発売】八木書店　〒101-0052 東京都千代田区神田小川町 3-8 ● TEL：03-3291-2961 ● FAX：03-3291-6300 ● E-mail：pub@books-yagi.co.jp

●第6回配本第1巻〔2016年2月刊〕

【重要文化財】古事記 道果本 【国宝】播磨国風土記



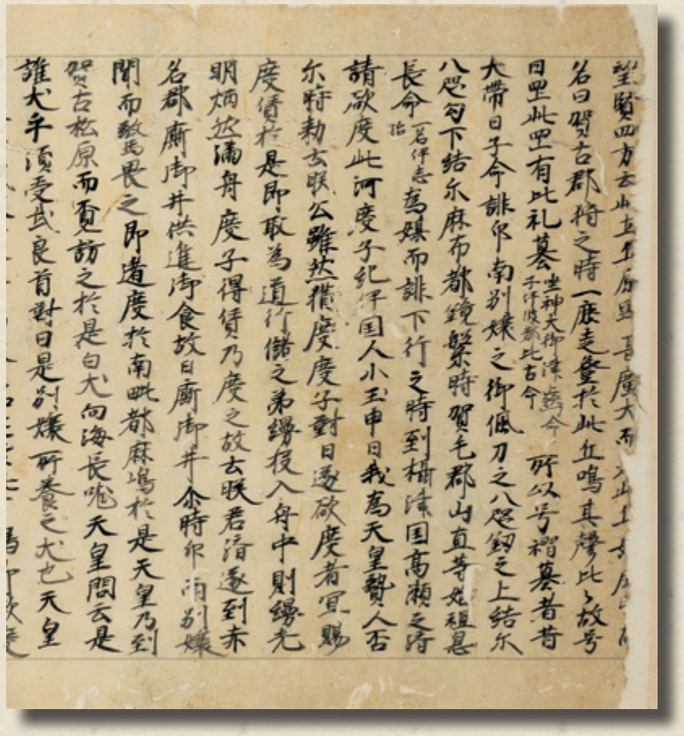
●古事記 道果本 日本最古の史書、伊勢系統写本のうち現存第二の古写本！

〔解題〕野尻忠（奈良国立博物館学芸部企画室長）〔訓読解説〕木田章義（京都大学大学名誉教授）

巻上 永徳元年（一三八一）写

天武天皇の勅命により稗田阿礼が誦習した帝紀（皇室の系統譜）、および先代の旧辞（各氏族伝来の史書）を太安万侶が元明天皇の勅を奉じて撰録、和銅五年（七一二年）に献上された、日本における現存最古の説話的な史書である。上巻（神代）、中巻（神武天皇～応神天皇）、下巻（仁徳天皇～推古天皇）の三巻より成る。『日本書紀』と比べると伝本の数は非常に少なく、名古屋市真福寺蔵の応安四年（一三七一）写本を遡るものはない。

所収本は、応安写本より約一〇年後の永徳元年（一三八一）、真言僧・道果によって書写された。と比定されているもの。序および上巻の前半、須佐之男命の八雲神詠までを収める袋綴一冊の零本だが、伊勢系統写本のうち現存第二の古写本として重要。真福寺本には存在しない句読点、訓、返点、傍注などが朱筆で施され、他の写本との校勘を試みた跡も見られる。このたび原寸大の高精細カラー版によってこれらが明瞭となることは、『古事記』研究の進展に資するものといえる。



●播磨国風土記 現存最古の写本にして、伝本中唯一の祖本！

〔解題〕小倉慈司（国立歴史民俗博物館准教授）

平安末期写

風土記は、和銅六年（七一三）、元明天皇が諸国に勅し、地名や遺跡の由来、土地の沃瘠、特産物、古老相伝の旧聞異事などを採録・編纂させた官撰の地誌である。成立当時は各国風土記が六〇巻ほど存したと言われるが、その殆どが散逸。まとまった形で伝存しているものは五か国のみで、「古風土記」と称される。『播磨国風土記』はこの古風土記のうちの一つ。原本は霊亀元年（七一五）以前に成立したと思われる。

所収本は現存最古の写本にして、伝本中唯一の祖本として貴重。巻子装一巻、本文は速筆で錯綜。巻頭部分を破損し賀古郡総説の中途から本文がはじまるが、欠落部にはおそらく播磨国総説・明石・賀古郡の前半部があったものと思われる。錯簡をはじめとして未整備な部分が多いことから、播磨国庁における最終的な統一編集を受ける以前の古態を残しているといわれる。原本情報がカラーで再現されることにより、筆使いや墨継ぎ等も明瞭に判り、料紙・墨色など、平安末期の写本の様態を知る意味で重要といえよう。

【図書館選書ご担当者様へ】 古典研究者・図書館必備の新シリーズ！

● 大型判型オールカラーによる新たなシリーズ

1）旧「善本叢書」（単色）と比べ、**豊富な原本情報を鮮明に再現。新収書目多数。**

2）墨朱濃淡、微妙な彩色、微細な訓点、料紙の紙継・補修痕、擦消し・書き込み修正など本文校訂の様相等々、**細部の可読性が格段に向上。**

● 高精細カラー版だから読みとれる新知見

1）**朱色の差異、墨の濃淡、筆の強弱**など、**一目瞭然**で読むことができる。

2）閲覧困難である貴重な**原本を机上に置くがごとく**に精査可能。

● 高精細版を実現する最新デジタル技術と熟練のノウハウ

1）**新撮影**：原本を高精度デジタルカメラで新撮影、RAW データから直接製版。

2）**最新製版技術**：製版仕様はイクオス・スーパーセル 260 線を新たに採用。

3）**厳密な色再現**：色校正での原本照合とハイブリッド UV システムによる印刷。

新天理図書館善本叢書 第1期 国史古記録 全6巻

●全6巻セット定価（本体一六五、〇〇〇円＋税）

ISBN978-4-8406-9591-6（セット）

※各巻分売可

第1巻 【重要文化財】古事記 道果本 【国宝】播磨国風土記
〔解題〕野尻忠・小倉慈司 〔訓読解説〕木田章義 菊倍判／二〇〇頁／本体二六、〇〇〇円 〔9551-0〕 ※各巻ISBN下5桁

第2巻 【国宝】日本書紀 乾元本 一 神代上
〔解題〕木田章義 菊倍判／一八四頁／本体二九、〇〇〇円 〔9552-7〕

第3巻 【国宝】日本書紀 乾元本 二 神代下
〔解題〕遠藤慶太 〔訓点解説〕是澤範三 菊倍判／一六八頁／本体二九、〇〇〇円 〔9553-4〕

第4巻 【重要文化財】古語拾遺 嘉禄本・暦仁本
〔解題〕山本崇 〔訓点解説〕木田章義 菊倍判／一六〇頁／本体二五、〇〇〇円 〔9554-1〕

第5巻 【重要文化財】明月記
〔解題〕尾上陽介 A4判横本／一七〇頁／本体二七、〇〇〇円 〔9555-8〕
〔収録〕治承四・五年記【重文】／正治元年八月他記／建仁二年正月他記／嘉禄三年七月他記／嘉禄三年八・九月他記【重文】

第6巻 定家筆古記録
〔解題〕石田実洋 A4判横本／二三四頁／本体二九、〇〇〇円 〔9556-5〕
〔収録〕兵範記／射遣事／外記政／釈奠次第／御産七夜次第／定家小本／古今名所／石清水八幡宮権別当田中宗清願文案【重文】

●続刊 ＊ご予約承ります。

【第2期】古辞書 全6巻
【第3期】源氏物語 全10巻
【第4期】奈良絵本 全8巻
【第5期】連歌俳諧 全6巻

＊各期の編成と収録予定書目は次頁をご参照ください。

【FAX 注文送付先】八木書店総合営業部 FAX：03-3291-6300

【注文書】新天理図書館善本叢書（製作発売：八木書店） □全５期 36 巻セット

□第１期 国史古記録 全６巻セット □第２期 古辞書 全６巻セット □第３期 源氏物語 全 10 巻セット

□第４期 奈良絵本 全８巻セット □第５期 連歌俳諧 全６巻セット 〔分売〕＿＿＿＿＿＿＿＿

お名前（ふりがな）	TEL	取扱店
ご住所 〒	FAX	
	E-MAIL	

新天理図書館善本叢書【続刊予定書目】

＊印は新収書目（「善本叢書」未収）

【第2期】古辞書　全6巻　2016年4月刊行開始　ISBN978-4-8406-9592-3（セット）

※各巻ISBN下5桁

第7巻 【重要文化財】和名類聚抄 高山寺本 [9557-2]

第8巻 【重要文化財】三宝類字集 高山寺本 [9558-9]

第9～11巻 【国宝】類聚名義抄 観智院本 一～三 [9559-6]・[9560-2]・[9561-9]

第12巻 【重要文化財】世俗諺文 作文大躰 [9562-6]

【第3期】源氏物語　全10巻　2016年6月刊行開始　ISBN978-4-8406-9593-0（セット）

第13～22巻 ＊源氏物語 池田本 一～十

【第4期】奈良絵本　全8巻　2018年12月刊行開始　ISBN978-4-8406-9594-7（セット）

第23巻 奈良絵本集 一 [9573-2]
天神縁起絵巻（室町中期写）／＊八幡大菩薩御縁起（享禄4年奥書）／鼠の草子絵巻（室町末期写）／鼠の草子絵巻別本（江戸初期写）／やひやうゑねずみ（寛永頃写）

第24巻 奈良絵本集 二 [9574-9]
＊舟のゐとく（江戸初期写）／＊常盤の嫗（寛文頃写）／小男の草子絵巻（室町末期写）／小男の草子絵巻別本（慶長12年写）／小おとこ（江戸初期写）

第25巻 奈良絵本集 三 [9575-6]
小伏見物語（慶長頃写）／ひだか川（江戸初期写）

第26巻 奈良絵本集 四 [9576-3]
＊あま物語（江戸初期写）／＊大古久まい（江戸初期写）／＊磯崎物語（江戸初期写）

第27巻 奈良絵本集 五 [9577-0]
いはやものがたり（室町末期写）／＊しやうるり（室町末期写）

第28巻 奈良絵本集 六 [9578-7]
しづか（室町末期写）／まんぢうのさうし（室町末期写）／花鳥風月物語（室町末期写）

第29巻 奈良絵本集 七 [9579-4]
熊野の本地（室町末期写）／＊宝月童子（江戸初期写）

第30巻 奈良絵本集 八 [9580-0]
＊虫妹背物語（享保2年写）／＊山海異形（江戸初期写）

【第5期】連歌俳諧　全6巻　2020年4月刊行開始　ISBN978-4-8406-9595-4（セット）

※各巻ISBN下5桁

第31巻 ＊連歌巻子本集 一 [9581-7]
集百句之連歌（文明元年　能阿自筆）／賦浄土・要文連歌百韻（天文17年6月9日）／賦唐何連歌百韻（文明19年6月25日　実隆自筆）／賦何船連歌百韻（永禄13年3月21日　昌叱自筆）／賦何人連歌百韻（天文20年　紹巴自筆）／近衛植家恵雲院追善連歌百韻（永禄9年　紹巴自筆）／賦何船連歌百韻（永禄年間　紹巴自筆）／賦山何連歌百韻（元亀2年　紹巴自筆）

第32巻 ＊連歌巻子本集 二 [9582-4]
賦何船連歌百韻（天正3年9月15日　紹巴自筆）／賦何人連歌百韻（天正9年3月16日　昌叱自筆）／賦何垣連歌百韻（天正10年6月26日　紹巴自筆）／夢想之連歌百韻（天正10年8月18日　紹巴自筆）／賦何木連歌百韻（天正15年6月24日　紹巴自筆）／賦初何連歌百韻（天正16年11月13日　紹巴自筆）／賦何船連歌百韻（天正20年11月24日　紹巴自筆）初学用捨抄（紹巴筆）

第33巻 ＊西鶴自筆本集 [9583-1]
西鶴独吟百韻自注絵巻／胴骨三百韻／俳諧之口伝／夢想之俳諧／塩浜画賛／神の梅画賛／世継翁画賛／梅に鶯画賛／「大ふりや」発句画賛／磯崎松画賛／西鶴・才麿画賛／「父ハ花」発句短冊／「穴師吹」発句短冊／「餅花や」発句短冊／「夜のにしき」発句短冊／「御詠歌や」発句短冊／「軒下の」発句短冊／「花を雪に」発句短冊／「長持に」発句短冊／「角樽を」発句短冊／西鶴評点政昌等三吟百韻巻／大矢数成就文　下里勘州宛／西鶴書簡　下里寂照宛／西鶴書簡　下里勘兵衛宛／西鶴書簡包紙　下里勘兵衛宛

第34巻 ＊芭蕉集 自筆本・鯉屋物 [9584-8]
※奥の細道行脚之図／幻住庵記／梅雀桐蹊 両吟歌俳諧／芭蕉書簡（3点）／鯉屋物集（「ひとつぬきて」発句・「ほろほろと」発句画賛・「朝顔に」発句画賛・「あかあかと」発句画賛・「みのむしの」発句画賛・蓑虫説・蓑虫説跋・歳旦発句短冊集・鉢たゝき自画賛・「愚に闇ク」発句短冊・祝商山「はま弓や」発句詠草・夏三句詠草・初秋七日の雨星を弔ふ句文・「月雪と」発句短冊・素堂寿母七十七賀句・桃隣書簡・萩鹿図・「観音の」発句懐紙・芭蕉翁馬上吟図・芭蕉画竹図・述懐の句文・松飾自画賛・支考書簡・芭蕉脇息図・「はつ雪や」発句色紙・枯木鹿自画賛・蓑虫説跋草稿・四山瓢銘・富嶽遠望図・葡萄栗鼠図・稲穂図草枕句文・一輪牡丹図・※鹿島紀行・あつめ句・※野ざらし紀行・※癸酉記行）
※印は「善本叢書」収録

第35巻 ＊蕪村集 一 [9585-5]
夏より　三菓社中句集／高徳院発句会／月並発句帖

第36巻 ＊蕪村集 二 [9586-2]
夜半亭蕪村句集